

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	教育委員会後援名義使用承認に関する事務										事業類型	その他	
担当部課	生涯学習スポーツ部 生涯学習政策課												
基本計画	編	3	章	4	施策番号	24	豊かな心を育む市民文化の振興				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	後援名義申請に関する事務取扱要領												
事業目的 (最終的に目指す状態)	市民文化活動の振興を図るため、企業・各種市民団体の文化・芸術活動の支援を行う。												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.15人	0.15人	0.20人	0.05人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	申請団体件数	件	183	81	130	49	イベントの開催等が徐々に再開したため
②								
③								
④								

事業実績

3年度目標	企業・市民団体による文化芸術活動等を市民に周知することにより、文化芸術等に触れる機会を増やし、生涯活動環境の充実を図る。	2年度末時点の課題	実績報告書等未提出団体への対応
目標に対する事業実績	合計130団体の後援名義申請を受け、教育委員会の施策の推進に寄与する趣旨の事業に賛同し、市民文化活動の振興を図った。	課題への対応	実績報告書等未提出団体への指導と書類の受領
			一部解決
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	企業・市民団体による文化芸術活動等を市民に周知することにより、文化芸術等に触れる機会を増やし、生涯活動環境の充実を図る。	3年度末時点の課題	学校交換便で承認所管が不明なことにより学校側で問合せ先がわからない等の不便が生じている。
4年度の取組	・後援名義の申請受領・審査・承認 ・交換便受付 ・教育長挨拶文作成 ・教育長の出席に係る団体との調整等 ・学校交換便の添書の様式整備	5年度の計画	企業・市民団体による文化芸術活動等を市民に周知することにより、文化芸術等に触れる機会を増やし、生涯活動環境の充実を図る。

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	TOKYO八峰マウンテントレイル										事業類型	イベント			
担当部課	生涯学習スポーツ部　スポーツ振興課														
基本計画	編	3	章	3	施策番号	23	誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション					まち・ひと・しごと 創生総合戦略		④	－
根拠法令等	スポーツ基本法、八王子市スポーツ推進計画														
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子市の豊かな自然環境を活かし、「東京都自然公園利用ルール」に則ったトレイルランニング大会を開催することで、地域の魅力発信とともに自然公園利用におけるマナー啓発を図る。														

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.60人	0.30人	0.93人	0.63人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	開催日数	日	0	0	1	1	予定通り事業が実施できたため。
②	活動指標	参加者数	人	0	0	838	838	予定通り事業が実施できたため。
③								
④								

事業実績

3年度目標	・新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで大会を開催 ・参加者要項などによる東京都自然公園利用ルールの啓発の継続実施 ・大会に参加することで恩方地区などの観光地の周知を図る。	2年度末時点の課題	・新型コロナウイルス感染症拡大状況下における事業実施の検討 ・参加者全員へのルールの徹底を行い、意識の高いランナーを育成 ・令和元年度台風19号の被害によるコース状況
目標に対する事業実績	・開閉会式を実施しない、ウェーブスタートによる密の回避等の感染症対策を講じたうえで大会を開催することができた。 ・要項、大会ホームページ、グッドマナー賞の選出等、東京都自然公園利用ルールの啓発に努めた。 ・恩方地区をスタートし、高尾地区をゴールとすることで参加者に八王子の自然や観光地を周知できた。	課題への対応	・コロナ禍においても事業を実施することができ、ルールの普及啓発を行うことができた。 ・台風の影響を受けるルートを避けたコースを選定することができた。
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	・大会創設当初と比較し、登山者、ランナー、麓の駐車場に止めてある車両の数等が変化しており、安全な大会運営を行うため、令和4年度は大会を延期し、次年度に向けたコース調査を行う。	3年度末時点の課題	・参加者へのルール周知の徹底
4年度の取組	・コースの安全確認や適切な人員配置の検討 ・更なる感染症対策の検討	5年度の計画	令和3年度までの実績と令和4年度の調査を踏まえ、安全に大会を開催する。

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	スポーツ推進計画の進行管理										事業類型	内部事務	
担当部課	生涯学習スポーツ部　スポーツ振興課												
基本計画	編	3	章	3	施策番号	23	誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	－	－
根拠法令等	スポーツ基本法												
事業目的 (最終的に目指す状態)	スポーツ基本法第10条第1項に基づき策定した計画を、本市の基本構想・計画「八王子ビジョン2022」の個別計画として位置づけ、八王子市のスポーツ推進施策を具体化するとともに、他の関連計画との連携を図りながら生涯スポーツ社会を実現する。												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.80人	0.51人	0.52人	0.01人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①								
②								
③								
④								

事業実績

3年度目標	スポーツ推進計画の進行管理	2年度末時点の課題	スポーツ推進計画の進行管理
目標に対する 事業実績	計画の進捗状況を全庁照会し、結果をスポーツ推進審議会で報告するとともに、意見聴取。	課題への対応	計画の進捗状況を全庁照会し、結果をスポーツ推進審議会で報告するとともに、意見聴取。
			一部解決
3年度評価	やや不十分	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	スポーツ推進計画の進行管理	3年度末時点の課題	スポーツ推進計画の進行管理
4年度の取組	スポーツ推進計画の進捗状況をスポーツ推進審議会で報告し、聴取した意見等を今後の取組みに反映させる。	5年度の計画	・ 次回の改定（令和7年度）を見据え、検討を始める。 ・ スポーツ推進計画の進行管理

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	共催事業										事業類型	イベント			
担当部課	生涯学習スポーツ部　スポーツ振興課														
基本計画	編	3	章	3	施策番号	23	誰もが楽しめる生涯スポーツ・レクリエーション					まち・ひと・しごと 創生総合戦略		－	－
根拠法令等	スポーツ基本法、八王子市スポーツ推進計画														
事業目的 (最終的に目指す状態)	各種大会等をスポーツ・レクリエーション団体等との共催として実施することで、互いの得手を活かしたスポーツ・レクリエーションの普及・振興を図る。														

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.35人	0.15人	0.15人	0.00人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	事業実施回数	回	20	11	9	△ 2	新型コロナウイルス感染症の影響による減
②	活動指標	参加人数	人	1,144	510	510	0	—
③								
④								

事業実績

3年度目標	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しながら、スポーツの普及や市民の心身の健康増進を図る。 ・スポーツ・レクリエーション団体等との共催により実施し、生涯スポーツの振興と団体の自立・発展の促進を図る。	2年度末時点の課題	新型コロナウイルス感染症の拡大状況下における事業実施の検討
目標に対する事業実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、1事業のみ実施。	課題への対応	感染症対策を講じたうえで1事業のみ実施
			未解決
3年度評価	やや不十分	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	・新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、各事業を実施する。 ・スポーツ・レクリエーション団体等との共催により実施し、生涯スポーツの振興と団体の自立・発展の促進を図る。	3年度末時点の課題	新型コロナウイルス感染症の拡大状況下における事業実施の検討
4年度の取組	市民卓球選手権大会、市民サイクリング、夏山登山入門、市民インディアカ大会、市長杯争奪ネオテニスオープン、市民ネオテニス大会、市民ネオホッケー大会、八王子少年野球春季大会	5年度の計画	令和4年度までの取組みを継続

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	稲荷山行政資料保管等施設収蔵資料の活用										事業類型	その他	
担当部課	生涯学習スポーツ部 学習支援課												
基本計画	編	3	章	4	施策番号	25	市民が誇れる歴史と伝統文化の継承				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	—												
事業目的 (最終的に目指す状態)	平成27年度に開業した「高尾599ミュージアム」において、稲荷山行政資料保管等施設で管理する動物剥製等を常設展示する。(旧事業名：高尾の里)												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.20人	1.20人	1.20人	0.00人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	貸出回数	回	1	1	1	0	—
②	成果指標	資料貸出点数	点	54	54	54	0	—
③								
④								

事業実績

3年度目標	稲荷山行政資料保管等施設で管理している旧高尾自然科学博物館の収蔵資料の一部を「高尾599ミュージアム」に貸与するとともに、標本の展示キャプションを行う。	2年度末時点の課題	—
目標に対する事業実績	・動物剥製、動物全身骨格及び鳥類模型 計54点を展示資料として貸与中。 ・その他の動物剥製、植物標本等を企画展等で使用可能か、高尾599ミュージアムと調整した。	課題への対応	—
			—
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	収蔵資料の一部を引き続き高尾599ミュージアムに貸与し、適正な管理をするとともに、展示資料のキャプション更新等を適宜行う。	3年度末時点の課題	—
4年度の取組	収蔵資料の一部を引き続き高尾599ミュージアムに貸与し、適正な管理をするとともに、展示資料のキャプション更新等を適宜行う。	5年度の計画	・収蔵資料の一部を引き続き高尾599ミュージアムに貸与し、適正な管理をするとともに、展示資料のキャプション更新等を適宜行う。 ・上記以外の資料についての活用方法を高尾599ミュージアムとともに検討する。

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	文化教育（市内高校吹奏楽フェスティバル開催）										事業類型	イベント	
担当部課	生涯学習スポーツ部 学習支援課												
基本計画	編	3	章	3	施策番号	22	市民がつながる生涯学習				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	－	－
根拠法令等	－												
事業目的 （最終的に目指す状態）	演奏会を通じた市民文化の向上、青少年の健全育成。												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.07人	0.07人	0.07人	0.00人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	開催回数	回	1	1	1	0	—
②	成果指標	参加団体数	団体	16	12	13	1	実績による
③								
④								

事業実績

3年度目標	「新しい生活様式」に対応した高校吹奏楽フェスティバルの開催方法の検討	2年度末時点の課題	「新しい生活様式」に対応した高校吹奏楽フェスティバルの開催方法の検討
目標に対する事業実績	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から関係者（約500名）のみ入場という制約のもと実施することができた。	課題への対応	オンラインによるイベント実施の可能性を探るほか、代替でできることを検討していく。
			解決
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	改善

今後の取組

4年度目標	「新しい生活様式」に対応した高校吹奏楽フェスティバルの開催方法の検討	3年度末時点の課題	「新しい生活様式」に対応した高校吹奏楽フェスティバルの開催方法の検討
4年度の取組	「新しい生活様式」に対応した高校吹奏楽フェスティバルの開催方法の検討	5年度の計画	「新しい生活様式」に対応した高校吹奏楽フェスティバルの開催方法の検討

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	文化教育（伝統文化親子教室事業補助金）										事業類型	その他	
担当部課	生涯学習スポーツ部 学習支援課												
基本計画	編	3	章	4	施策番号	24	豊かな心を育む市民文化の振興				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	—	—
根拠法令等	文化芸術振興費補助金（伝統文化親子教室事業）交付要綱												
事業目的 （最終的に目指す状態）	次代を担う子供たちが親とともに、伝統文化・生活文化に関する活動を計画的・継続的に体験・修得する機会を提供することにより、伝統文化・生活文化の継承と、子供たちの感性や創造力の涵養に資することを目的とする。												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
0.15人	0.15人	0.15人	0.00人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①	活動指標	申請団体件数	件	23	23	23	0	—
②								
③								
④								

事業実績

3年度目標	伝統文化親子教室開催関係団体への周知、補助申請の受付・取りまとめ・実績報告書の作成を行う。	2年度末時点の課題	—
目標に対する事業実績	計画的・継続的に体験・習得できる機会を提供する伝統文化親子教室開催関係団体23件の補助申請等を取りまとめて東京都に送付し、本事業の目的及び申請団体の活動に対する補助金の有効活用を図った。	課題への対応	—
			—
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	伝統文化親子教室開催関係団体への周知、申請の受付・取りまとめ・実績報告書の作成を行う。	3年度末時点の課題	—
4年度の取組	伝統文化親子教室開催関係団体への周知、申請の受付・取りまとめ・実績報告書の作成を行う。	5年度の計画	伝統文化親子教室開催関係団体への周知、申請の受付・取りまとめ・実績報告書の作成を行う。

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	図書館施設適正化方針策定										事業類型	調査・企画立案	
担当部課	生涯学習スポーツ部 図書館課												
基本計画	編	3	章	3	施策番号	22	市民がつながる生涯学習				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	－	－
根拠法令等	図書館法												
事業目的 (最終的に目指す状態)	図書館施設の整備に関する方針を策定し、今後の図書館の施設の方向性を明確にする。												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
—	0.42人	0.36人	△ 0.06人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①								
②								
③								
④								

事業実績

3年度目標	・図書館各施設の役割が整理され、施設配置と総量を最適化するための計画が策定されている。 ・中央図書館の施設整備について、方針が定まっている。 ・地区図書室の図書館化の方向性が整理され、図書館化の優先順位が明確化されている。	2年度末時点の課題	・中央図書館（築38年）の老朽化 ・八王子市公共施設等総合管理計画との整合性 ・市民ニーズの多様化（サードプレイス機能） ・地区図書室の図書館化の方向性（見直し）
目標に対する事業実績	図書館各施設の役割の整理と、それに伴い組織変更・業務分掌の見直しを行った。	課題への対応	・憩いライブラリの推進整備 ・サービスポイントの拡充検討
			一部解決
3年度評価	やや不十分	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	・図書館各施設の役割が整理され、施設配置と総量を最適化するための計画が策定されている。 ・中央図書館の施設整備について、方針が定まっている。 ・地区図書室の図書館化の方向性が整理され、サービスポイント設置の可能性も踏まえて明確化されている。	3年度末時点の課題	・中央図書館（築39年）の老朽化 ・分館を設置している施設の各種保全計画等との調整と、川口やまゆり館の運営主体検討 ・市民ニーズの多様化（コロナ禍を経た非来館志向の固定化、サードプレイス機能） ・地区図書室の図書館化の方向性の見直し
4年度の取組	・図書館各施設の役割を整理し、施設配置と総量を最適化するための計画又は方針の策定。 ・中央図書館の施設整備についての方針の検討。 ・上記計画又は方針に沿った地区図書室の図書館化の整理及びサービスポイント設置の可能性も踏まえた明確化の検討。	5年度の計画	策定された施設整備方針に沿って各館の保全が進められている。

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	第4次読書のまち八王子推進計画進行管理										事業類型	調査・企画立案	
担当部課	生涯学習スポーツ部 図書館課												
基本計画	編	3	章	3	施策番号	22	市民がつながる生涯学習				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	－	－
根拠法令等	図書館法、第4次読書のまち八王子推進計画												
事業目的 (最終的に目指す状態)	第4次読書のまち八王子推進計画に基づき、「いつでも、どこでも、だれでも」読書に親しめる環境を整備する。												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
—	0.55人	0.30人	△ 0.25人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①								
②								
③								
④								

事業実績

3年度目標	・第4次読書のまち八王子推進計画の指標における現状値が定まり、目標が明確になっている。 ・各取組の数値分析が進み、目標値算定の基礎が出来上がっている。	2年度末時点の課題	・第4次読書のまち八王子推進計画の指標における現状値の見直しが必要。 ・各取組の数値分析と事業計画の見直しが必要。
目標に対する事業実績	第5次計画に向け、新しい生活様式に沿った出張型・非来館型サービスを実施し、需要について確認できた。	課題への対応	第5次計画に向け、新しい生活様式に沿った出張型・非来館型サービスを実施した。
			一部解決
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	・第4次読書のまち八王子推進計画の指標における現状値が定まり、目標が明確になっている。 ・各取組の数値分析が進み、目標値算定の基礎が出来上がっている。 ・長期ビジョンの各取組方針を踏まえた令和5～6年度実施計画を策定する。	3年度末時点の課題	・長期ビジョンの各取組方針を踏まえた令和5～6年度実施計画の策定 ・「読書のまち八王子推進計画」の「八王子市生涯学習プラン」への統合の検討
4年度の取組	・新しい生活様式を踏まえた第4次読書のまち八王子推進計画の指標における現状値の見直し。 ・長期ビジョンの各取組方針を踏まえた令和5～6年度実施計画の策定。 ・「読書のまち八王子推進計画」の「八王子市生涯学習プラン」への統合の検討。	5年度の計画	実施計画に基づき、施策を展開する。 「読書のまち八王子推進計画」を「八王子市生涯学習プラン」へ統合を進める。または、第5次計画を策定する。

事業概要

マンパワー事業評価シート（令和3年度（2021年度）事業）

事業名	八王子駅南口集いの拠点整備										事業類型	調査・企画立案	
担当部課	生涯学習スポーツ部 図書館課												
基本計画	編	3	章	3	施策番号	22	市民がつながる生涯学習				まち・ひと・しごと 創生総合戦略	－	－
根拠法令等	八王子駅南口集いの拠点整備計画												
事業目的 (最終的に目指す状態)	八王子駅南口集いの拠点整備における憩いライブラリの内容を検討し、事業者公募の準備を進める。												

事業の人員体制（会計年度任用職員を除く）

元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)
—	0.60人	0.82人	0.22人

指標

		指標名	単位	元年度	2年度(a)	3年度(b)	対前年度(b-a)	指標値の増減要因
①								
②								
③								
④								

事業実績

3年度目標	公園、歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリが融合した八王子駅南口集いの拠点整備の要求水準書がまとめられ、PFI事業者公募の事務が進んでいる。	2年度末時点の課題	・要求水準書の内容を決定する。 ・公園、「歴史・郷土ミュージアム」、交流スペースとの効果的な連携
目標に対する事業実績	・サウンディング調査で得られた知見を実施方針に反映した。 ・要求水準書の内容を決定した。	課題への対応	・要求水準書の内容を決定した。 ・公園、「歴史・郷土ミュージアム」、交流スペースとの効果的な連携については事業者の提案を受けて形成していく。
			一部解決
3年度評価	達成	次年度（5年度）以降の展開	現状維持

今後の取組

4年度目標	公園、歴史・郷土ミュージアム、憩いライブラリが融合した八王子駅南口集いの拠点整備の本契約が締結される。	3年度末時点の課題	・募集要項の公表に向けて要綱等を整備する。 ・公園、「歴史・郷土ミュージアム」、交流スペースとの効果的な連携 ・公共図書館を利用してこなかったような市民が来たくなくなるような仕掛けづくり
4年度の取組	・募集要項の公表に向けて要綱等を整備する。 ・事業契約締結に向けて適切に事務を行う。 ・機運醸成事業について検討・実施する。	5年度の計画	機運醸成事業について検討・実施する。